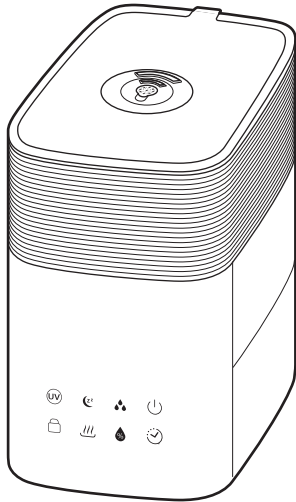


# ハイブリッド加湿器 ASH-6061

## 取扱説明書 (保証書付)

このたびは、ハイブリッド加湿器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。  
なお、この取扱説明書には保証書が付いています。  
お読みになられたあとも、大切に保管してください。



### もくじ

安全上のご注意	1～4
各部のなまえ	5～6
特長	7
正しくお使いいただくために	8～9
知っておいていただきたいこと	9
使いかた	10～15
はじめてご使用になるときは	10
タンクに水道水（飲用）を入れる	11
お好みでアロマオイルを使用する	12
電源を入れる	13
いろいろな機能を使う	13
運転を停止する	15
抗菌カートリッジについて	16
スケール抑止カートリッジについて	16～17
排水のしかた	18
お手入れのしかた	19～21
保管のしかた	22
故障かな？と思ったら	23～24
仕様	25
別売品について	25
アフターサービスについて	26

ご使用前に本書を必ずお読みください。

※ご使用前に付属品・部品などが揃っているかご確認をお願いいたします。本製品は、厳重な品質管理と検査をして出荷しておりますが、万一欠損、欠落等ございましたらご購入後 1 か月以内に、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせ頂きますようお願いいたします。速やかに無償で送付させていただきます。

# 安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## 表示の説明



### 警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷<sup>\*1</sup>を負うことが想定されること」を示します。



### 注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害<sup>\*2</sup>を負うことが想定されるか、または物的損害<sup>\*3</sup>の発生が想定されること」を示します。

\*1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

\*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

\*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

## 図記号の説明



禁止

⊘ は、禁止（してはいけないこと）を示します。  
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

● は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。  
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△ は、注意を示します。  
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

## 警告



指示

**電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は拭き取る**

ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。



指示

**電源プラグはコンセントの奥までしっかり確実に差し込む**

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない**

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

**コンセントや配線器具の定格を超えて使用したり、交流100V以外で使用したりしない**

火災・感電の原因になります。



禁止

**電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない**

電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。



水濡れ禁止

**本体を水につけない、水をかけない  
水槽に直接水を入れない**

ショート・感電の原因になります。水槽以外の本体内部に水が入ったときは、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてください。



分解禁止

**改造・分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない**

けが・火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店または、裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。



禁止

**ミスト吹出口などから本機の内部にピンや金属棒などを入れない**

ショート・感電の原因になります。

(警告つづき)



禁止

子供や介護の必要な方だけでは使わない、また、子供に遊ばせない

けがややけど、感電の原因になります。



プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

やけど・感電・火災の原因になります。



禁止

製品を傾けない

湯が流れ出て、やけど・故障の原因になります。



指示

乳幼児が誤って電源プラグ・器具用プラグをなめないように注意する

感電・けがの原因になります。



禁止

タンクや水槽部のお手入れに塩素系・酸性タイプの漂白剤や洗剤は使用しない

洗剤が残り、有毒ガスが発生したり、故障の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

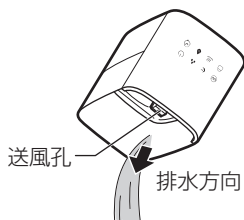
感電・けがの原因になります。



指示

排水方向から排水する

排水方向を誤ると、本体内部の電気部品に水が入り、火災・感電・ショートの原因になります。



- ・排水時、電源コードを本体から抜いてください。
- ・排水時、送風孔・器具用プラグ差込口から水が入らないよう注意してください。



禁止

一般家庭の居室以外で使用しない

温室など高湿度の場所で連続使用すると、ショート・感電の原因になります。また、食品、動植物、楽器、美術品の保存などの特殊な用途に使用すると、これらの品物の品質低下の原因になることがあります。



プラグを抜く

異常時(こげくさい臭いなど)は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜く








異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または、裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。

# 安全上のご注意

## ⚠️注意

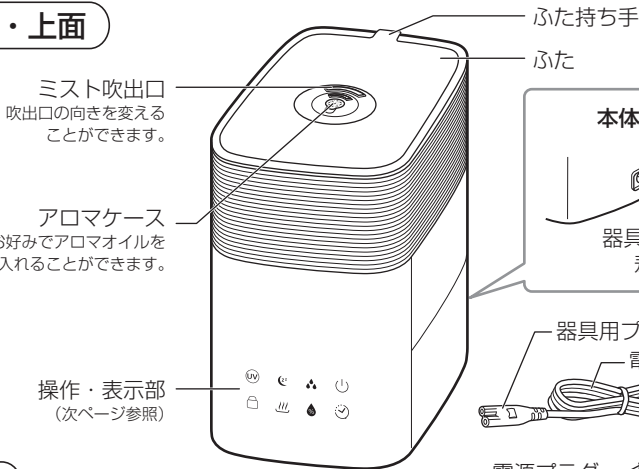
 <p>プラグを抜く</p>	<p><b>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、先端の電源プラグを持って引き抜く</b></p> <p>感電やショートして、発火することがあります。</p>	 <p>指示</p>	<p><b>移動するときは運転を止め、本体を冷ました後、タンク・水槽部の水を捨てる</b></p> <p>水がこぼれて家財などを濡らしたり、水漏れの原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>壁や家具、カーテンの近くでは使わない</b></p> <p>故障の原因になることがあります。また、ミストを家具やカーテンに直接当たると、シミやスケール(白い粉)の付着などの原因になります。</p>	 <p>接触禁止</p>	<p><b>使用中はタンク・ふた・ミスト吹出口に手を触れない</b></p> <p>誤動作して、故障や水漏れ、変形、やけどの原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>屋外や直射日光の当たる場所で使用しない</b></p> <p>故障の原因になることがあります。</p>	 <p>禁止</p>	<p><b>ミスト吹出口をふさがない</b></p> <p>カーテンやタオルなどでミスト吹出口をふさぐと、異常過熱で変形や故障の原因になります。</p>
 <p>指示</p>	<p><b>タンクの水は常に新しい水道水(飲用)と入れ替え、本体内部を定期的に清掃する</b></p> <p>掃除せずに使用すると、汚れや水あかにより雑菌やカビが繁殖し、異臭の原因になります。また、体質によっては健康を損なう恐れがあります。その場合は、医師にご相談ください。</p>	 <p>指示</p>	<p><b>周辺に、ミスト吹出口から出るミストをさえぎるものや、湿気に弱いものがないことを確認する</b></p> <p>床面を濡らす恐れがあります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>使用中は本体を動かさない</b></p> <p>中の水がこぼれてやけどをしたり、床を濡らしたり、送風孔から水が入り故障や水漏れの原因になります。</p>	 <p>禁止</p>	<p><b>使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く</b></p> <p>けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>抗菌カートリッジを外した状態で使用しない</b></p> <p>カビや雑菌が繁殖し、悪臭、および体質により、まれに健康を害する原因になります。</p>	 <p>禁止</p>	<p><b>吹き出しノズルやタンクを外した状態で使用しない</b></p> <p>水滴が飛び散り、けが・やけどの原因になることがあります。</p>
 <p>指示</p>	<p><b>スケール抑止カートリッジを取り付けた状態で使用する</b></p> <p>外した状態で使用すると、家財などヘシミやスケール(白い粉)が付着する可能性があります。また、水がこぼれて家財などを濡らしたり、水漏れする可能性があります。</p>	 <p>禁止</p>	<p><b>水道水(飲用)以外は使用しない</b></p> <p>井戸水や湧き水などを使用すると、雑菌の繁殖や、不純物が本体内部やタンク・スケール抑止カートリッジに付着して、故障の原因になることがあります。</p>

(注意つづき)

 <p><b>凍結したまま使用しない</b> 故障の原因になることがあります。 凍結の恐れがあるときは、タンクの水を捨ててください。</p> <p>禁止</p>	 <p><b>タンクに水が入った状態でタンク持ち手を持って移動しない</b> 持ち手が外れて水がこぼれたり、タンクが破損する原因になります。</p> <p>禁止</p>
 <p><b>アロマオイルやアロマウォーター、香水、お湯などをタンクや本体へ入れない</b> 故障や水漏れの原因になることがあります。</p> <p>禁止</p>	 <p><b>パソコンやテレビ、音響機器、精密機械(携帯電話など)の近くでは使用しない</b> 機器に水分やスケール(白い粉)が付着して、故障の原因になります。 誤って倒したり、誤った使いかたで水漏れをして濡れることがあります。</p> <p>禁止</p>
 <p><b>不安定な場所には置かない</b> 転倒すると中の水がこぼれてやけどをしたり、床を濡らしたり、送風孔から水が入り故障や水漏れの原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p><b>エアコンや暖房器具の風が当たらない場所に設置する</b> 湿度センサーが誤作動する原因になります。</p> <p>指示</p>
 <p><b>タンクを落としたり、ぶついたり衝撃を与えない</b> タンクにヒビが入るなどの破損をして水漏れの原因になります。</p> <p>禁止</p>	

# 各部のなまえ

## 前面・上面



### 本体背面

器具用プラグ  
差込口

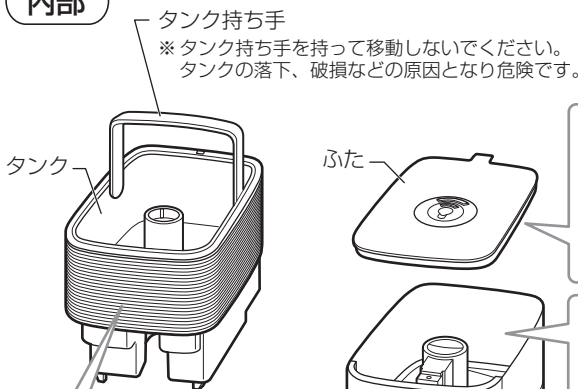
器具用プラグ

電源コード

電源プラグ

クリーニング  
ブラシ(付属)

## 内部



### ふた裏面

クリーニング  
ブラシ(付属)

クリーニング  
ブラシホルダー

### タンク内部

スケール抑止  
カートリッジ※

※スケールとは、水道水(飲用)に含まれるカルシウムやマグネシウムが析出した白い粉状のもののことです。スケール抑止カートリッジは、タンク内の水が噴霧された際にお部屋の床や壁、家電、製品、家具などにスケール(白い粉)が付着するのを抑止するためのものです。

### 本体内部

湯水センサー

フロート

水槽

吹き出し  
ノズル

吹き出しノズルを  
外した状態

スケール用  
フェルト※

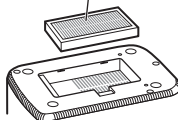
送風孔

抗菌  
カートリッジ

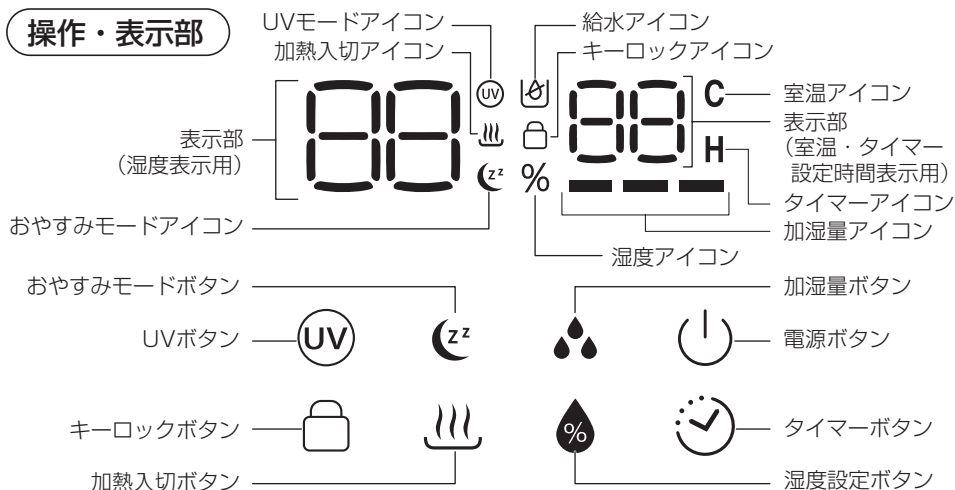
※水道水(飲用)に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分が白い粉(スケール)となって本機に付着するのを軽減します。

### 本体底面

ダストフィルター



## 操作・表示部



## 操作部について

本製品の操作ボタンはタッチセンサー式を採用しているため、軽く触れるだけで操作できます。操作の際は、必ず指の腹でタッチしてください。指先などでタッチすると反応しない場合があります。

## 現在湿度、現在室温の表示について

本機には、温湿度センサーが搭載されています。感知方式や構造（アナログ式）などの違いにより、市販品の温湿度計と本機の温湿度表示は異なることがあります。（室温、湿度ともに目安です。）  
また、空気の流れが良い場所と悪い場所では温湿度表示が異なる場合があります。

## メモリー機能について

電源を切っても電源プラグをコンセントから抜かなければ、停止前の設定は記憶されています。（タイマーの設定はリセットされます。）

## 湯水エラーについて

運転中に水槽の水が少なくなると、給水アイコンが点灯して、警告音が3回鳴り、動作が停止します。給水アイコンが点灯したときは、タンクに水が入っているか、タンクが本体に正しくセットされているかを確認し、給水後、給水アイコンが消灯したのを確認し、電源ボタンを押してください。  
※動作が停止した後も、約1分間ファンは動作を継続するため、ファンモーターの動作音とミスト吹出口からの送風が続きますが、異常ではありません。

# 特長

本製品は、「加熱式」と「超音波式」を組み合わせたハイブリッド式の加湿器です。

## 加熱式とは？

本体内部のヒーターで水が加熱されるので、ミストがより出やすくなります。  
また、水の中に含まれる菌の繁殖防止にもなります。

## 超音波式とは？

超音波振動子で水を細かく粉碎し、細かな霧状にして噴霧します。

- ※ お好みで加熱（ヒーター）の入／切を切り替えてください。加熱単独での運転はできません。
- ※ 加熱時のミスト吹出口付近の温度は約 30～45℃です。
- ※ 加熱された水が噴霧されますが、暖房器具のようにお部屋をあたためるものではありません。



# 正しくお使いいただくために

- タンクに水道水（飲用）以外は入れないでください。  
井戸水・湧き水・市販のミネラルウォーターなどを使用すると、雑菌の繁殖や不純物が本体内部やタンク・スケール抑止カートリッジに付着して、故障の原因になります。また、タンクにお湯やアロマオイル・アロマウォーター・香水・アルコール類などを入れると、タンクの変形や破損による水漏れや故障、異臭の原因になります。
- 次亜塩素酸系<sup>(※)</sup>の溶液は抗菌剤として使用しないでください。  
※次亜塩素酸ナトリウム溶液を抗菌剤として加湿器に使用した場合、健康を損なう恐れがあるので使用しないでください。
- タンクや水槽部のお手入れに、塩素系・酸性タイプの漂白剤や洗浄剤は使用しないでください。  
洗浄剤が残り、有毒ガスが発生する原因になります。また、ミストが発生しにくくなるなど、故障の原因になります。
- お手入れをせずにお使いになると、汚れや水あかにより雑菌やカビが繁殖し、異臭が発生したり、健康を損なう恐れがあります。また、加湿器性能の低下や故障の原因になりますので、こまめにお手入れをしてください。  
「お手入れのしかた」(P.19～21 参照)

## 加湿器の設置場所

### 直射日光の当たる所

暖房器具の近くなど加湿器本体があたたまる所に置くと、

- ・変形の原因
- ・湿度センサーが誤作動する原因 になります。

エアコンや暖房器具の風が当たる所に置くと、

- ・湿度センサーが誤作動する原因 になります。

水平で安定した台の上で使用してください

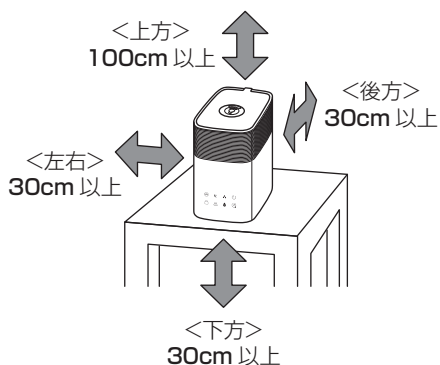
- ・床に直置きすると、本体周辺や床が濡れる原因
- ・転倒により水が漏れる原因 になります。

カーテンや壁・家具などの近くに置くと、

- ・シミ、変色、変形の原因
- ・「スケール（白い粉）※」が付着する原因 になります。

パソコンやテレビなど電子機器の近くで使用すると、

- ・機器に水分や「スケール（白い粉）※」が付着して故障する原因
- ・映像の乱れや雑音の原因 になります。



※ 本機を使用すると、水道水（飲用）に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分がスケール（白い粉）となって、お部屋の床や壁、家電製品、家具などに付着する場合がありますが、有害なものではありません。付着したときは柔らかい布などで早めに拭き取ってください。

# 正しくお使いいただくために

- 室内温度 18℃以上での使用をおすすめしています。低い室温で本製品を使用すると、ミストが蒸発しづらくなるため、室内が白く霧状になり、お部屋の床や壁、家電製品、家具などが湿ってしまう場合があります。お部屋の中をあたたかい状態に保ってお使いください。
- 吹出口から噴霧されるミストが直接当たる場所に物を置かないでください。  
本製品をお使いになると、水道水（飲用）に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分がスケール（白い粉）となってお部屋の床や壁、家電製品、家具などに付着する場合がありますが、有害なものではありません。スケール（白い粉）が付着したときは柔らかい布などで早めに拭き取ってください。
- 温湿度計の感知方式や構造（アナログ式）などの違いにより、市販品の温湿度計と本機の温湿度表示が異なることがあります。また、同じ室内でも空気の流れが良い場所と悪い場所、床や畳などの低い場所と床から離れた場所などは温湿度に差があるので、現在湿度、現在室温の表示は異なります。エアコンや暖房器具の風が当たった所、ドア付近（※）なども避けてお使いください。  
※ ドアを開閉するので温湿度が安定しません。
- ご使用環境<sup>(※)</sup>によっては、加湿量レベル [2] 以上で運転しているときに本体周辺などに水滴が付着して濡れることがあります。  
※ (例)
  - ・ 室内温度が低い状態
  - ・ 室内温度が高い状態
  - ・ 狭い場所や閉めきった場所
  - ・ 床や畳などの低い場所に直置きして使用した場合
  - ・ 冷たい壁や窓際で使用した場合
  - ・ 設定湿度が高い場合

# 知っておいていただきたいこと

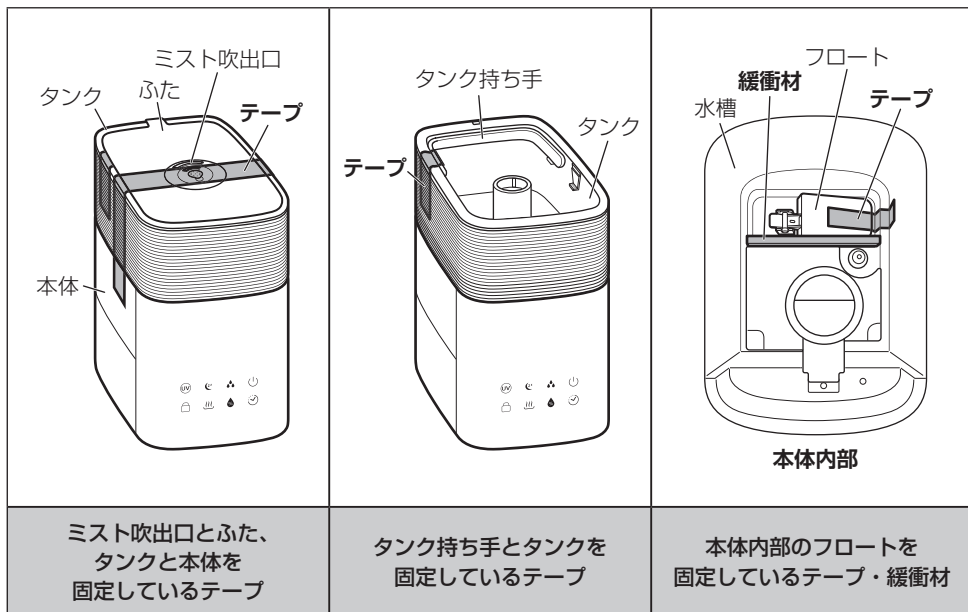
- 本体周辺の湿度が高い場合、電源を入れた当初は現在湿度が高く表示される場合があります。本機は電源を入れてから湿度センサーが安定するまで、ご使用環境にもよりますが 10～15 分ほどかかる場合があります。時間の経過とともに湿度センサーが安定し、電源を入れた当初より現在湿度の表示が下がります。
- ガス器具の近くで本製品をお使いになると、炎の色（通常は青色）が赤みをおびることがあります。これは水道水（飲用）に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分が空气中で火と接触したときに発生する現象（炎色反応）で異常ではありません。
- お住まいの地域やマンションなどの水道水（飲用）の水質によっては、若干臭いがある場合があります。
- 本機は現在湿度が設定湿度以上になると、ミストの吹出しを自動的に停止し、待機状態になります。（湿度センサーを動かせるファンモーターは動作しているため、吹出口からの送風は継続します。）  
現在湿度が設定湿度より低くなったとき、ミストの吹出しを自動的に再開します。

# 使いかた

## ■はじめてご使用になるときは

- 必ず「安全上のご注意」(P.1～4)をお読みください。
- 輸送中の衝撃による破損を防ぐため、商品の側面や内部に部品を固定するテープ・緩衝材を使用しています。はじめてご使用になるときは、必ず取り外してください。

例)



※本体からタンクを取り外し、タンクに水道水（飲用）を入れ、ふたを閉めて振り洗いを行ってから使用してください。

# 使いかた

## ■タンクに水道水（飲用）を入れる

※水を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

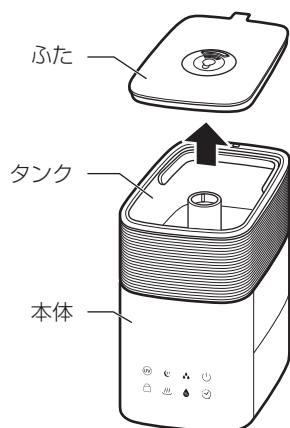
※タンクを持ち運んで給水すると、タンクの落下や漏水などの原因になります。

- 1 ふたをタンクから取り外します。
- 2 タンクに水道水（飲用）を入れ、ふたを元通りに取り付けます。

※タンクが本体にきちんと取り付けられていることを確認してください。

タンクに水道水（飲用）を入れた後、ふたを本体に取り付けます。

※本体や水槽部、タンク内の吹き出し口内部に直接水を入れないでください。



### ご注意

- ・吹き出しノズルから直接水を入れないでください。水漏れや故障の原因になります。
- ・水道水（飲用）以外は使用しないでください。井戸水や湧き水、市販のミネラルウォーターなどを使用すると、雑菌の繁殖や不純物が本体内部やタンク・スケール抑止カートリッジに付着して、故障の原因になることがあります。
- ・満水ライン以上に給水しないでください。

# ■お好みでアロマオイルを使用する

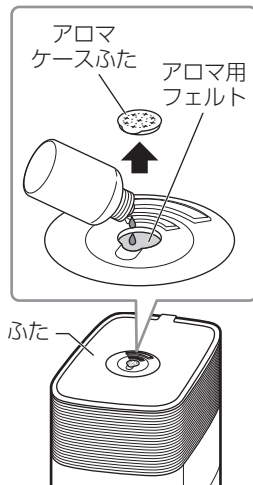
※本製品にアロマオイルは付属していません。

アロマオイルをご使用になる場合は、市販のものを別途お買い求めください。

**1** 電源が切れているのを確認し、ふた中央のアロマケースふたを取り外します。

**2** アロマケース内のアロマ用フェルトに、アロマオイルがこぼれないよう数滴染み込ませます。

**3** アロマケースふたを取り付けます。



## ご注意

- ・タンクや水槽にはアロマオイルやアロマウォーターを絶対に入れないでください。破損などの原因になります。
- ・アロマオイルがふたや本体に付着したらすぐに拭き取ってください。ふたや本体が破損する恐れがあります。
- ・アロマケースにアロマオイルを入れるときは、必ずアロマケースふたを本体のふたから外してください。
- ・アロマオイルを入れすぎると、こぼれる場合があります。
- ・アロマオイルは必ずアロマケース内のアロマ用フェルトに染みこませてお使いください。

## アロマオイルについて

- アロマオイルは天然抽出物（100%）をお使いください。
- アロマオイルの取扱説明書をよく読んでからお使いください。
- アロマオイルの使いすぎにご注意ください。気分が悪くなったときは、使用を中止してください。
- アロマオイルの香りによってアレルギー症状が出た場合は、使用を中止して、医師にご相談ください。
- 香水や合成香料などは入れないでください。

# 使いかた

## ■電源を入れる

- 加湿器の設置場所 (P.8 参照) を確認してください。  
1 電源コードを本体の器具用プラグ差込口に接続した後、コンセントに電源プラグを差し込みます。

「ピッ」と音がして、表示部が約1秒間点灯します。

- 2 (電源ボタン) を押します。

「ピッ」と音がして、表示部が点灯し、初期設定の状態での運転が始まります。(初期設定では、加湿量 [3]、加熱 [入]、UV モード [入] になっています。)

※初めてのご使用時や水槽に水が入っていない場合は、タンクからの給水が間に合わずに湯水エラーになることがあります。その際は一度電源を切り、再度電源を入れてください。

※運転開始直後、ふたの隙間からミストが出るがありますが、しばらく運転を続けると解消されます。

## ■いろいろな機能を使う

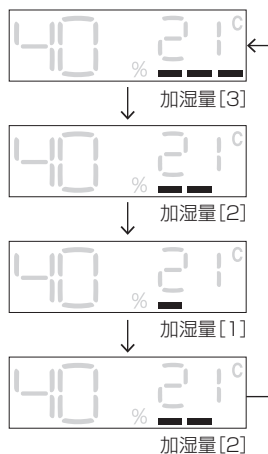
### 加湿量 (ミスト量) を設定する

- (加湿量ボタン) を押します。

ボタンを押すたびに加湿量が [3] → [2] → [1] → [2] → [3] の順番で切り替わります。[3] が最多、[1] が最少の加湿量です。

※ 設定湿度が高い場合は、加湿量を [1] ~ [2] に設定してください。

[3] の設定は加湿過多になり、床面が濡れることがあります。



## 湿度（目標湿度）を設定する

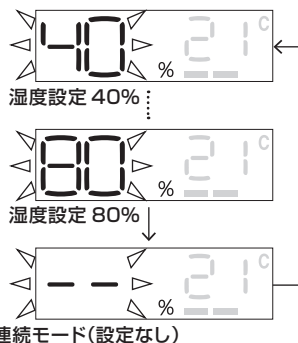
### 👉（湿度設定ボタン）を押します。

ボタンを押すたびに設定湿度が5%単位で40%～80%の範囲と、—%（連続モード）で切り替わります。

- 設定したい湿度を選択し、表示が4回点滅すると、設定が確定されます。

#### 💡ポイント

- インフルエンザの予防として、特に乾燥しやすい室内では湿度を50～60%に保つことも効果的とされています。（※厚生労働省HPより抜粋）
- ※市販品の湿度計の表示と異なることがあります。
- ※空気の流れが良い場所と悪い場所では、湿度が異なることがあります。
- ※湿度を50%に設定した場合、周囲の湿度が50%より低いときはミストを発生し、50%に達するとミストの吹出しを自動的に停止します。（湿度センサーを動かせるファンモーターは動作しているため、吹出口からの送風は続きます。）現在湿度が設定湿度より低くなったとき、ミストの吹出しを自動的に再開します。
- また、目標湿度に到達している間は、加湿量ボタンおよび加熱入切ボタンは無効になります。（ミストの吹出しを停止しているため）
- ※湿度の設定を取り消すには、👉を押して—%（連続モード）に設定するか、👉を長押し（2秒以上）してください。

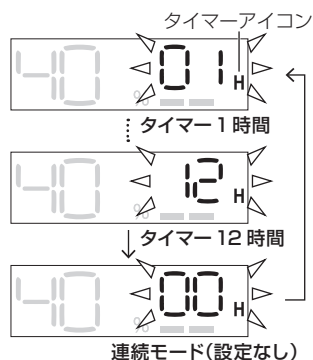


## タイマーを設定する

### 🕒（タイマーボタン）を押します。

ボタンを押すたびに自動的に停止する時間が1時間単位で1～12時間の範囲と、00h（連続モード）に切り替わります。

- 設定したい時間を選択し、表示が3回点滅すると、設定が確定されます。タイマーの設定後は、ボタンを押すと残りの運転時間を表示します。
- ※タイマーの設定を取り消すには、🕒を押して00h（連続モード）に設定するか、🕒を長押し（2秒以上）してください（タイマーアイコンが消えます）。電源を切って取り消すこともできます。

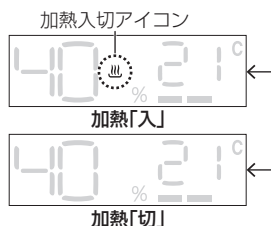


## 加熱されたミストを出す

### 🔥（加熱入切ボタン）を押します。

ボタンを押すたびに入/切が切り替わります。

- ※加熱「入」に設定すると本体内部のヒーターで水が加熱され、ミストがより出やすくなります。また、水の中に含まれる菌の繁殖防止にもなります。



# 使いかた

## おやすみモードを使用する

### (おやすみモードボタン) を押します。

ボタンを押すたびに入/切が切り替わります。

- おやすみモード中はおやすみモードアイコン以外の表示が消灯します。
- おやすみモード中は加湿量 [1] または [2] で運転します。  
(睡眠中の加湿過多を防ぐため、加湿量 [3] で運転中におやすみモードを設定すると、自動的に加湿量 [2] になります。)
- おやすみモード中にいずれかのボタンを押すと、おやすみモードが解除されます。

※ おやすみモードを使用する際は、電源の切り忘れに十分ご注意ください。

おやすみモードアイコン



## UV モードを使用する

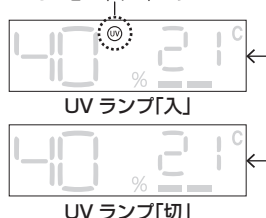
### (UV モードボタン) を押します。

ボタンを押すたびに UV ランプの点灯、消灯が切り替わります。

#### UV モードとは？

本体内部に内蔵された UV ランプにより、水槽内の水をきれいに保つモードです。

UVモードアイコン



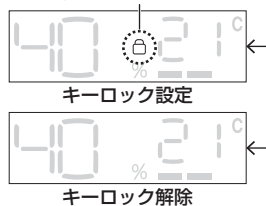
## キーロックを設定する

### (キーロックボタン) を 2 秒長押しします。

キーロックアイコンが表示され、すべてのボタンがロックされます。キーロック中にいずれかのボタンを押すと、キーロックアイコンが点滅します。

再度キーロックボタンを 2 秒長押しすると、キーロックが解除されます。

キーロックアイコン



## ■ 運転を停止する

### (電源ボタン) を押します。

「ピッ」と音がして、表示部が消灯し、運転を停止します。

※長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※電源を切った後も、約 1 分間ファンは動作を継続するため、ファンモーターの動作音とミスト吹出口からの送風が続きますが、異常ではありません。

※電源を切った後、本体底部の残留水が高温のため、吹出口から湯気が出るがありますが、異常ではありません。



# 抗菌カートリッジについて

- 抗菌カートリッジには銀イオン抗菌剤を使用しています。これは水槽内の水を抗菌するものです。  
人体や動植物には無害です。
- 抗菌剤の交換時期の目安は使用開始後 1 シーズン（6 か月）です。  
汚れやにおいが気になる場合は、交換してください。  
新しい抗菌カートリッジのご注文は裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせください。  
「別売品について」（P.25 参照）

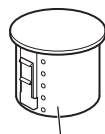


抗菌カートリッジ

\* 使用頻度により異なります。（1 日 8 時間使用した場合）

# スケール抑止カートリッジについて

- スケールとは、水中のカルシウムやマグネシウムが析出した白い粉状のもののことです。
- スケール抑止カートリッジには、スケール抑止剤を使用しています。  
これは、タンク内の水がミストとして噴霧された際に、お部屋の床や壁、家電製品、家具などにスケール（白い粉）が付着するのを抑止するためのものです。  
スケールは有害なものではありません。付着したときは、柔らかい布などで早めに拭き取ってください。
- カートリッジ交換時期の目安は使用開始後 1 シーズン（6 か月）です。  
汚れや臭いが気になる場合は、交換してください。  
新しいスケール抑止カートリッジのご注文は裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせください。  
「別売品について」（P.25 参照）



スケール抑止カートリッジ

\* 使用頻度にかかわらず、使用開始後 1 シーズン（6 か月）です。  
カートリッジ使用期間内であっても、地域により水質が異なるためスケール（白い粉）が付着することがあります。

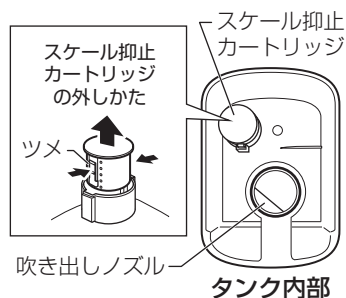
# スケール抑止カートリッジについて

## スケール抑止カートリッジのお手入れ

※必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてから行ってください。

### 1 タンクからふたを外し、 タンク内部にあるスケール抑止 カートリッジを取り出します。

タンクを軽くおさえながら、スケール抑止カートリッジのツメ（2ヶ所）を押し込みながら真っ直ぐ引き抜きます。

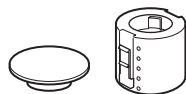


### 2 スケール抑止カートリッジのキャップを矢印の方向へ回してスケール抑止カートリッジから取り外してください。

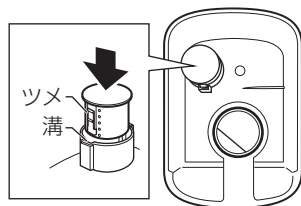


### 3 スケール抑止カートリッジと、 キャップのあいだにたまった水を排水し、 カートリッジ内の水を陰干し でよく乾燥させてください。

●長期間保管する前は約1週間程、自然乾燥させてください。



### 4 スケール抑止カートリッジ取り付け部の溝にスケール抑止カートリッジのツメを合わせて、パチンと音がするまで差し込んでください。



# 排水のしかた（タンク内）

❗ 必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてから行ってください。

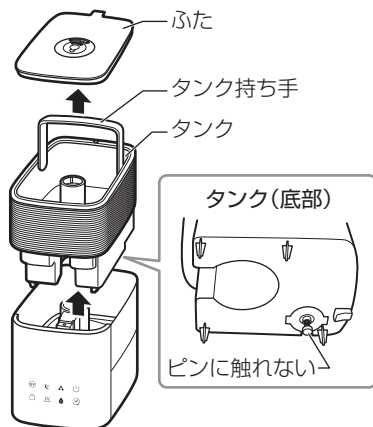
⊘ 電源コードの抜き差しは濡れた手で行わないでください。

- タンクの水は常に新しい水道水（飲用）と入れ替え、本体内部を定期的に清掃してください。
- 排水の際に、タンクを床に落としたり、ぶつけたり、衝撃を与えないでください。タンクにヒビが入り水漏れの原因になります。

## 1 ふたを取り外し、タンクをまっすぐ上に持ち上げます。

タンク底部に付着している水滴は、タオルなどで拭き取ってください。

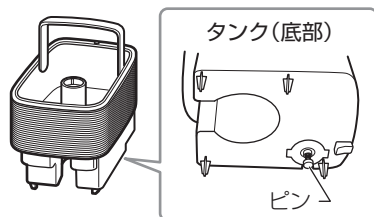
- 底部のピンを押すと水が漏れるので触れないでください。
- 移動するときは、タンク持ち手を持って移動しないでください。  
タンクの落下・破損などの原因になります。



## 2 タンク内の水を排水します。

① タンク上部の開口部から排水します。

② タンク底部のピンを軽く押しながらタンクを軽く振るようしてタンク内の残った水をすべて排水します。



- 水を抜いた後は、タンク内に水を入れ、振り洗いをしてごみなどを排出してください。

## 3 タンクを本体にセットして、ふたを取り付けます。

タンクは垂直にゆっくり取り付けてください。

# お手入れのしかた

**!** 必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてから行ってください。

## 本体・ふた

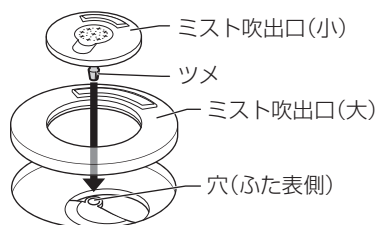
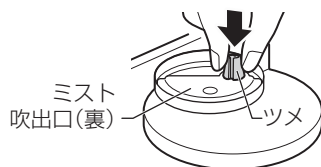
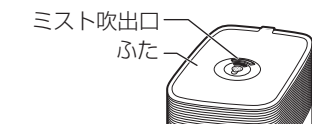
重曹を入れた水に布を浸し、固めに絞って、汚れを拭き取ってください。

- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色や傷の原因になります。

## ミスト吹出口

水道水（飲用）の水質が硬い場合、ミスト吹出口にスケール（水中のカルシウムやマグネシウムが析出した白いもの）が溜まりやすくなります。2、3日に1回を目安に水洗いし、よく乾燥させてください。

- ふたをはずして裏返し、ミスト吹出口（裏）のツメを人差し指と親指で強くつまみ、回転させながら押し込んで、ふたから外してください。
- 取り付ける際は、ミスト吹出口（小）とミスト吹出口（大）を図のように重ね、ふた中央部の穴に、ミスト吹出口（小）のツメを差し込んで取り付けてください。



## アロマケース

ふたからアロマケースふたを取り外してアロマ用フェルトを取り出し、中性洗剤などでよく洗い、やわらかい布で拭き取ります。残り香が気になるときは何回か繰り返してください。

- アロマケースふた、アロマ用フェルトは小さいのでなくさないようご注意ください。

## タンク内

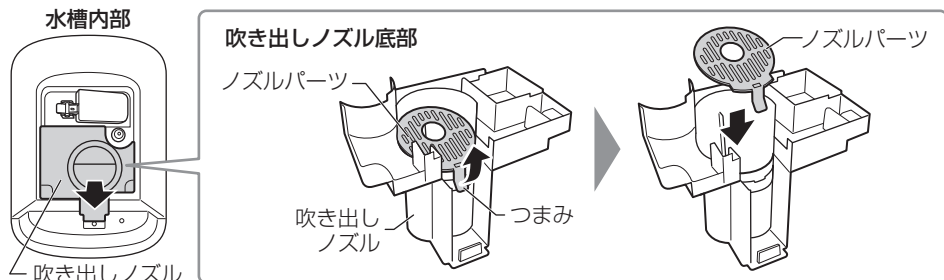
タンクの水は常に新しい水道水（飲用）と入れ替えてください。タンクに水道水（飲用）を入れ、振り洗いしてください。

- 洗剤やシンナー・ベンジン・みがき粉などは使用しないでください。故障の原因になります。
- お手入れせずに使用すると、汚れや水あかにより、赤カビの発生や異臭の原因になります。
- タンク内のスケール抑止カートリッジの下部にある赤いパッキンに、ゴミや異物が詰まっていないか確認してください。水漏れの原因になります。
- タンク内のスケール抑止カートリッジのお手入れのしかたは、P.17を参照してください。

## 吹き出しノズル

2、3日に1回を目安に本体から取り外し、水洗いして乾燥させてください。

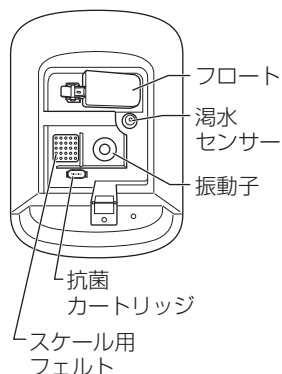
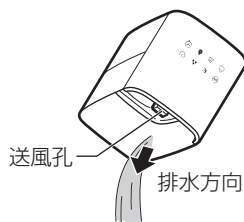
- 取り外す際は、吹き出しノズルを真っ直ぐ上に引き抜きます。
- ノズルパーツのつまみを引き上げるとノズルパーツが外れます。
- 吹き出しノズルを水槽に取り付ける際は、吹き出しノズルと水槽底部の形状を合わせてまっすぐ差し込みます。



## 水槽

ふた、タンク、吹き出しノズルを取り外し、2、3日に1回を目安に水槽内の水を捨て、濡れた布などで汚れを拭き取ってください。

- 送風孔から水が入らないよう、必ず右側の排水方向から排水してください。
- 水槽に直接水を入れないでください。
- 洗剤は使用しないでください。故障の原因になります。
- 赤カビが発生した場合は、重曹水をスプレーボトルに入れ、付着箇所に吹きかけ、水で濡らした布でよく拭き取ってください。  
(重曹水：ぬるま湯 250ml に対し、重曹大さじ 2 杯をよくかき混ぜたもの)
- 排水時は器具用プラグ差込口に水がかからないようご注意ください。
- 振動子は付属のクリーニングブラシで定期的にお手入れしてください。  
振動子に汚れが付着するとミストが出にくくなります。
- 振動子の表面を金属ブラシや金属ヘラ、研磨剤入りのタワシやみがき粉などで絶対にこすらないでください。  
変形したり傷がつくと加湿量が弱くなったり、故障の原因になります。
- スケール用フェルトはぬるま湯で揉み洗いをした後、よく乾燥させてください。表面が硬くなってきたり汚れが落ちなくなってきた場合は、新しいものと交換してください。
- 水槽内にある抗菌カートリッジは、普段からのお手入れは特に必要ありません。ただし P.16 に記載の交換時期目安を参考に、必要に応じて新しいものと取り替えてください。また、長期間保管する前は、約 1 週間程自然乾燥させてください。



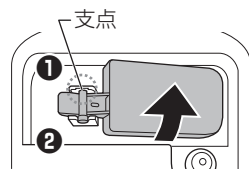
# お手入れのしかた

## フロート

水槽内部のフロートを取り外し、水洗いして乾燥させてください。

右図の①側を支点にし、ねじるように②側を持ち上げて取り外す

取り付ける際は、①側のツメを先に差し込んでから、②側を溝に押し込んでください。



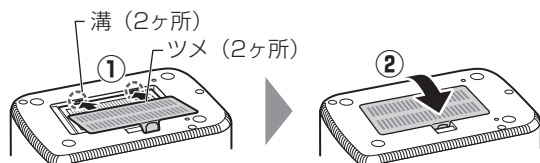
## ダストフィルター

※ダストフィルターは本体の底部にあります。

- ダストフィルターふたのツメを軽く押しながら、ダストフィルターふたを引き上げ、ダストフィルターを取り出します。



- 取り付けるときは、ダストフィルターの白い面がふた側になるようにして取り付け、ダストフィルターふたを本体の溝（2ヶ所）に合わせて差し込み、「カチッ」と音がするまで押し込みます。



- ダストフィルターは市販の万能はけや掃除機などでほこりを除去してください。

### ご注意

- ・ダストフィルターは水洗いしないでください。



- ご使用の環境により異なりますが、ほこり等が目詰まりしないようこまめにお手入れしてください。
- ダストフィルターは消耗品です。ご使用の環境により数週間から1シーズン(約半年)でフィルターから臭いが発生したり、お手入れをしても汚れが取れなくなることがあります。その場合は新しいものをお買い求めください。(P.25 参照)

# 保管のしかた

## ⚠ 注意



**お手入れして、水分をよく乾燥させてから保管する。**

汚れや水分が残ったまま長期間保管すると悪臭やカビなどが発生する原因になります。

- タンクと水槽部の水を排水して、陰干しでよく乾燥させてください。
- スケール抑止カートリッジを長期間保管する場合は、17ページの手順に沿って1週間程自然乾燥させてから、保管してください。
- スケール用フェルトはぬるま湯で揉み洗いをした後、よく乾燥させてください。表面が硬くなってきたり汚れが落ちなくなってきた場合は、新しいものと交換してください。
- 取扱説明書と一緒にお買い上げ時の箱に入れるか、ポリ袋などをかぶせ、高温・多湿の場所を避け、立てて保管してください。また、上に重いものを置かないでください。



# 故障かな？と思ったら

こんなときは？	確認してください!!
電源を入れても動かない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源プラグや器具用プラグが抜けていませんか？ →電源プラグをコンセントに、器具用プラグを本体の器具用プラグ差込口にしっかり差し込んでください。</li> <li>・給水アイコンが点灯していませんか？ →湯水エラーです。タンクに水道水（飲用）を入れてください。</li> </ul>
電源は入っているが、操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キーロックが設定されていませんか？ →キーロックを解除してください。 「キーロックを設定する」(P.15 参照)</li> </ul>
電源を切ってもモーター音や送風がしばらく続く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源を切った後も、約1分間ファンは動作を継続するため、ファンモーターの動作音とミスト吹出口からの送風は続きますが、異常ではありません。</li> </ul>
電源を切った後、湯気が出る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源を切った後、本体底部の残留水が高温のため、吹出口から湯気が出ることがありますが、異常ではありません。</li> </ul>
加湿量ボタンおよび加熱入切ボタンを押しても、「ビッピッ」と音がするだけで、反応しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湿度（目標湿度）を設定していませんか？ →お部屋の湿度がすでに目標湿度に到達している間は、加湿量ボタンおよび加熱入切ボタンは無効になります。（ミストの吹出しを停止しているため）お部屋の湿度にかかわらず加湿をしたいときは、湿度設定ボタンを押して、—%（連続モード）にしてください。（P.14 参照）</li> </ul>
ミストが出てこない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吹き出しノズルを取り付けていますか？ →本体水槽部に、吹き出しノズルを取り付けてください。（P.5 参照）</li> <li>・設定湿度が現在の湿度より低くなっていませんか？ →本機は設定湿度以上になるとミストの吹出しを自動的に停止し、待機状態になります。（湿度センサーを働かせるファンモーターは動作しているため、吹出口からの送風は継続します。）現在湿度が設定湿度より低くなったとき、ミストの吹出しを自動的に再開します。</li> <li>・振動子に汚れが付着していませんか？ →「お手入れのしかた」(P.20 参照)</li> </ul>
運転が停止する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タンクを正しくセットしていますか？ →正しくセットしてください。</li> <li>・タンクの水が少なくなっていますか？ →水道水（飲用）を補給してください。 「湯水エラーについて」(P.6 参照)</li> </ul>
電源を入れると異常音が出る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体底部のダストフィルターに汚れやほこりがたまっていませんか？ →お手入れしてください。（P.21 参照）</li> <li>・ファンモーターの異常音が考えられます。 →裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までご連絡ください。</li> </ul>



こんなときは？	確認してください!!
タンクと本体の間、または本体底部から水が漏れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吹き出しノズルを取り付けていますか？ →本体水槽部に、吹き出しノズルを取り付けてください。(P.5 参照)</li> <li>・タンクにヒビが入っていませんか？ →タンクを床に落としたり、ぶつけたり、衝撃を与えると、ヒビが入り水漏れの原因になります。</li> </ul>
本体周辺や床が濡れる。(水が溜まる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加湿量が [3] になっていませんか？ →設定湿度が高い場合は、加湿量を [1] ~ [2] に設定してください。また、床や低い位置で使用すると濡れやすくなります。</li> <li>・室内温度が低くなっていませんか？ →低い室温で使用すると、ミストが蒸発しづらくなります。室温 18℃以上での使用をおすすめします。</li> </ul>
市販品の温湿度計と加湿器の現在湿度／現在室温の表示が違う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本機に搭載している温湿度センサーと市販品の温湿度計では、感知方式や構造(アナログ式)などの違いにより異なることがあります。(温湿度表示は目安です。)また、空気の流れが良い場所と悪い場所では温湿度表示が異なる場合があります。</li> </ul>
スケール(白い粉)が周りに付く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スケール(白い粉)は水道水(飲用)に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分で有害なものではありません。付着したときは柔らかい布などで早めに拭き取ってください。</li> </ul>

- 以上のことを調べていただき、なお異常のあるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。

# 仕様

電源	AC100V 50/60Hz			
消費電力	170W (超音波：40W / 加熱ヒーター：130W)			
加湿量	加熱入切ボタン[入]	レベル [3] 600mℓ /h	レベル [2] 500mℓ /h	レベル [1] 400mℓ /h
	加熱入切ボタン[切]	レベル [3] 400mℓ /h	レベル [2] 300mℓ /h	レベル [1] 200mℓ /h
外形寸法	約 180 (幅) × 262 (奥行) × 320 (高さ) mm			
質量	約 2.7kg			
タンク容量	約 5ℓ (スケール抑止カートリッジ付)			
コード	約 1.5m			
付属品	アロマ用フェルト 4 枚 (内 1 枚は本体装着済み)、スケール用フェルト (本体装着済み)、ダストフィルター (本体装着済み)、抗菌カートリッジ (本体装着済み)、スケール抑止カートリッジ (本体装着済み)、クリーニングブラシ、電源コード、取扱説明書 (本書：保証書付)			
生産国	中国製			
適用床面積目安	木造和室 17m <sup>2</sup> (10 畳) / プレハブ洋室 27m <sup>2</sup> (17 畳)			

- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。
- 本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

## 別売品について

別売品のお求めは、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にお問い合わせください。

別売品は弊社ホームページ (二次元コード) でもお買い求めいただけます。

- ・ 掲載サイトの閲覧は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります。)
- ・ お使いのスマートフォンなどにより、正しく表示されない場合があります。



名 称
タンク (ふた付き)
フロート
抗菌カートリッジ
スケール抑止カートリッジ
スケール用フェルト (10 枚セット)
ミスト吹き出し口・アロマケース一式 (アロマ用フェルト 1 枚付き)
電源コード
吹き出しノズル
ダストフィルター

# アフターサービスについて

## 1. 保証書

- ・ 保証書は、本書の裏面に添付されています。（※本書から切り離さないでください。）
- ・ 保証書はお買い上げの販売店で「お買い上げ日」と「販売店」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・ 保証期間はお買い上げ日より1年間です。


## 2. 修理を依頼される時

- ・ **保証期間内**  
商品に本書（保証書）を添えて、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
- ・ **保証期間が過ぎている**  
お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

## 3. 補修用性能部品の保有期間

- ・ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ・ 「ハイブリッド加湿器」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

## 4. 長年愛用された製品の点検（★長年ご使用のハイブリッド加湿器の点検を!）

愛 情 点 検	ご使用の際に、この様な症状がありませんか？	
	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源プラグや電源コードが異常に熱い。</li><li>●電源コードに深いキズや変形がある。</li><li>●コゲくさい臭いがする。</li><li>●その他の異常、故障がある。</li></ul>	<p>一つでも該当する場合には→</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切ってプラグをコンセントから抜き、必ず販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。</p>

以上、アフターサービスについてのご不明点がございましたら、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせください。

## 個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談 / お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理 / 監督をいたします。

## 【保証・無料修理規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご準備の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- ご転店、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
  - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
  - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
- 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
- 出張修理は行っておりません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

## ハイブリッド加湿器 ASH-6061 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。  
お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

品名／型番	ハイブリッド加湿器 / ASH-6061		
お買い上げ年月日 *	年	月	日
無料修理 保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）	
	本体	1年	
お客様様	お名前 *		
	ご住所 *		
	TEL ( )		
	* 販売店		

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

### お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】 ☎ **048-718-3336** 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190  
電話受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

※修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」に事前にご連絡ください。  
※弊社への直接の返品はお受けしておりませんので、あらかじめご了承ください。返品につきましては、お買い上げの販売店にご相談ください。

アルファックス・コイズミ株式会社  
<https://www.alphax.jp/>